

GAGGENAU

取扱説明書

テーブルベンチレーション

AL 400 722

AL 400 792

目次	
<hr/>	
安全上のご注意	3
警告	4
注意	5
<hr/>	
使用上のお願い	6
<hr/>	
各部の名称	7
コントロールパネル	7
<hr/>	
操作方法	7
機器の昇降	7
機器の運転	8
インテンシブモード(急速排気)	8
継続排気機能	8
照明	8
フィルターランプ	9
セーフティーシャットオフ	9
<hr/>	
お手入れについて	9
クリーニング材	9
グリスフィルターのお手入れ	10
フィルターカバーのクリーニング	11
<hr/>	
故障かなと思ったら	12
<hr/>	
保証とアフターサービス	13

安全上のご注意



○ご使用前に、この「安全上のご注意」を良くお読みの上、正しくお使いください。

○絵表示について




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防止するものです。

また、注意事項は危険の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	誤った取扱いをすると、人が障害を負うまたは重傷を負う可能性および物的損害が想定される内容

図記号の意味は次の通りです。

	△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	○記号は、禁止の行為があることを告げるものです。 図の中や付近に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。



警告



修理・分解・改造はしないでください。
修理は必ず専門技術者にご依頼ください。
修理技術者以外は、分解や修理をしないでください。火災・感電や異常動作をしてけがをする恐れがあります。
修理は販売店、もしくはサービス店にご依頼ください。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ってください。
感電やけがをする恐れがあります。



本体に水をかけないでください。
電気部品(モーター・スイッチ等)は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないでください。
ショート・感電の恐れがあります。



定格を守ってご使用ください。
仕様に表示された電圧でご使用ください。



ガス漏れの際は、スイッチを入れないでください。
爆発・引火の恐れがあります。



本機は、設置施工手順書に従って、施工および接続を行ってください。



電源プラグをぬれた手で抜き差ししないでください。
感電やけがをする恐れがあります。



電気工事はすべて電気工事設備技術基準に準じて行ってください。

 注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
コードにキズが付き、火災や感電の原因になります。



長期間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ってください。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



調理中に、油に火がついた時は運転を止めてください。
運転を続けると火の勢いがより強くなり、火災の原因になります。



お手入れの際に外した部品の取り付けは確実にこなってください。
落下によりけがをすることがあります。



運転中は指や物を絶対に入れないでください。
けがをすることがあります。



調理中は、フィルターや周辺の部品に手を触れないでください。
フィルターや部品が落下して、やけどやけがをすることがあります。



お手入れの際は、必ず厚手の手袋をしてください。
鋼板の切り口や角でけがをすることがあります。



機器の上に物を置かないでください。
落下によりけがをしたり、火災や故障の原因になります。



本体に異常な振動が発生した場合は使用しないでください。
本体、部品の落下によりけがをすることがあります。

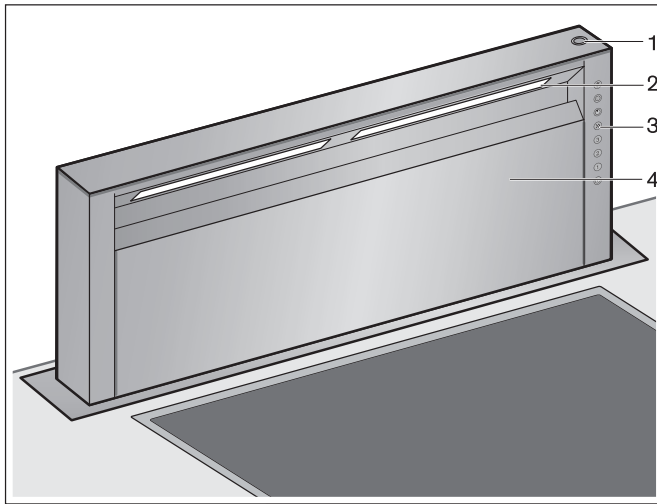


部品の取り外しまたは取付の際は、部品が落下しないよう両手でしっかりと支えてください。
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。

使用上のお願い

<ul style="list-style-type: none">● 調理機器を使用する時は、必ず本製品を運転してください。 運転しないと機器内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因になります。	<ul style="list-style-type: none">● 調理をする時は、調理器具を本製品に近い場所に置いて調理をしてください。 近い場所に置くと、より効率よく捕集することができます。
<ul style="list-style-type: none">● 調理機器の空焚きは絶対しないでください。 製品の損傷や高熱による故障の原因になります。	<ul style="list-style-type: none">● 市販のフィルター（不織布等）を重ねて使用しないでください。 吸い込みが悪くなり異音・振動が発生したり、昇降設備部に巻きつき、故障の原因となります。性能を維持するため、専用のフィルターのみを使用してください。
<ul style="list-style-type: none">● 部屋の開口部（扉・窓）からの強い風が入る場合には、横風等の影響で捕集性能が悪くなる場合があります。 機器近辺の開口部からの横風等の影響がないよう注意してください。	<ul style="list-style-type: none">● エアコンの風が直接あたらないようにしてください。風を受けると吸い込みが悪くなります。 アイランドキッチンでは特に影響を受けやすくなります。
<ul style="list-style-type: none">● 本製品の運転中は給気を行なってください。 機器の反対側の壁に空気を取り入れ口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください。空気を取り入れが不十分ですと換気性能が低下したり、運転中に異音・振動が発生することがあります。	<ul style="list-style-type: none">● キッチンの気温が低い時に使用された場合には、機器の表面が結露することがあります。 結露した場合は拭き取ってください。

各部の名称



- | | |
|---|-----------|
| 1 | 昇降用スイッチ |
| 2 | 照明 |
| 3 | コントロールパネル |
| 4 | フィルターカバー |

■ コントロールパネル

コントロールパネルのボタンは作動中は点灯します。
フィルターボタンは点滅します。

	☀ 照明 ON/OFF/調光
	🌀 フィルターディスプレイ
	🌀 継続排気・インターバル排気
	⏩ インテンシブモード(急速排気)
	3 レベル3
	2 レベル2
	1 レベル1
	Ⓜ 電源スイッチ ON/OFF

操作方法

機器を運転する際は、完全にリフトアップされた状態(上上がり切った状態)で使用してください。

注意: 調理を始める時は必ずスイッチを入れてください。
また調理が終了したら数分経過してからスイッチを切ってください。このような使用方法が空気の汚れを取り去るのに最も適した方法です。

■ 機器の昇降

警告

ケガの危険

- 機器を昇降する時にケガをする恐れがあります。
昇降時は可動部に触れないでください。

警告

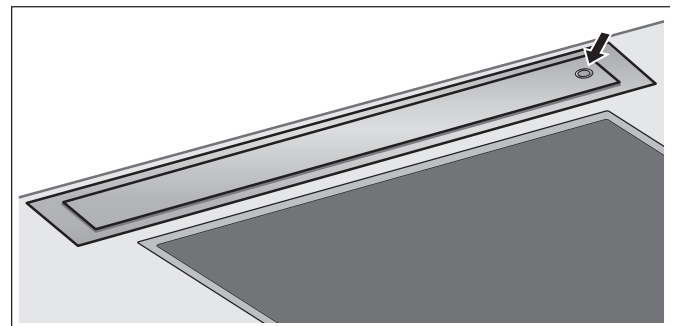
ケガの危険

- 可動部に調理器具を置くと転倒する恐れがあります。
熱湯などがこぼれるとヤケドの危険もあります。
いかなる調理器具も可動部には置かないでください。

注意: 昇降の際「カタン」という音が出ます。故障ではなく機器の構造によるもので、機器の動作には影響はありません。

ー リフトアップ

- 1 機器の可動エリアに物を置かないでください。
- 2 機器上部の「昇降用スイッチ」を押してください。
機器は完全に上がりきります。

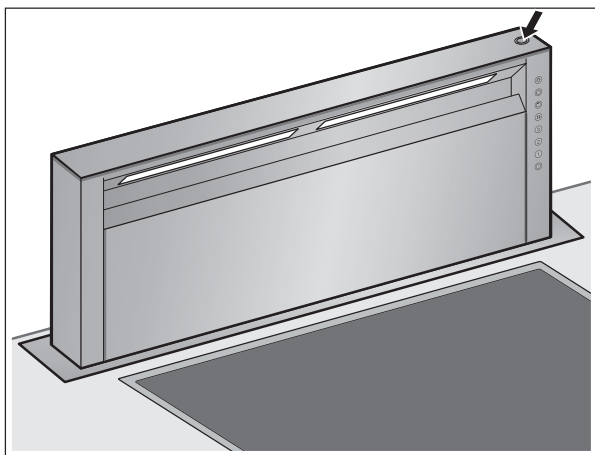


注意: 機器の可動部周囲のすき間に物が挟まらないよう注意してください。
硬いものが引き込まれるとキズの原因になります。

－ リフトダウン

注意：操作をする前に、フィルターカバーが閉じているか確認してください。

- 1 機器の可動エリアに物を置かないでください。
- 2 機器上部の「昇降用スイッチ」を押してください。
機器は完全に収納されます。照明とファンは自動的に停止します。



注意：機器の可動部周囲のすき間に物が挟まらないよう注意してください。
硬いものが引き込まれるとキズの原因になります。

■ 機器の運転

－ 運転の開始

3つの排気レベルとインテンシブモードがあります。

- 1 電源スイッチ ① を押してください。
ファンはレベル2で始動します。
- 2 1・2・3または >> ボタンを押して、ファンレベルを選択してください。

－ 運転の停止

電源スイッチ ① を押してください。

■ インテンシブモード(急速排気) >>

煙が多い時や臭いが強い時、水蒸気が多い時はインテンシブを選択してください。

－ インテンシブモードの開始

- 1 電源スイッチ ① を押してください。
ファンはレベル2で始動します。
- 2 >> ボタンを押してください。
インテンシブモードが開始します。

注意：インテンシブモードの運転時間は6分間です。
この時間が経過すると、あらかじめ選択されていた設定に戻ります。

－ インテンシブモードの停止

電源スイッチ ① かその他のファンレベルのボタンを押してください。

■ 継続排気

－ 継続排気の開始

すべてのファンレベルで使用できます。

- 1 1・2・3または >> ボタンを押して、ファンレベルを選択してください。
- 2 ① ボタンを押してください。

継続排気運転は6分間です。この時間が経過するとファンは自動的に停止します。
照明が点灯していた場合は、時間が経過しても点灯したままになります。

－ 継続排気の停止

① ボタンかその他のファンレベルのボタンを押してください。
継続排気運転の残り時間があっても、運転を停止することができます。

■ インターバル排気

－ インターバル排気の開始

周期排気機能では、1時間に6分間自動的に運転します。

- 1 1・2・3または >> ボタンを押して、ファンレベルを選択してください。
- 2 ① ボタンを2回押してください。
① ボタンと選択したファンレベルのボタンが交互に点滅し、インターバル運転が開始されます。

－ インターバル排気の停止

電源スイッチ ① を押してください。
インターバル排気が停止します。

■ 照明

照明はファンの運転ON/OFFにかかわらず単独でも点灯できます。


－ 照明のON/OFF

☉ ボタンを押してください。

－ 調光

ご希望の明るさになるまで、☉ ボタンを押し続けてください。

■ フィルターランプ

グリスフィルターが詰まると  ボタンが点滅します。

このランプが点滅した時はグリスフィルターを食器洗い機で洗浄してください。

グリスフィルターの掃除方法は、クリーニングとメンテナンス(10ページ)をご覧ください。

－ フィルターインジケータのリセット

 ボタンを押してください。

■ セーフティシャットオフ機能

安全のため、機器にはセーフティシャットオフ機能がついています。

操作されないと、ファンは4時間後、照明は12時間後に自動的に電源がオフになります。

お手入れについて

警告

ヤケドの危険



運転中機器は熱くなっています。 機器が冷めてからお手入れをしてください。

警告

感電の危険



水分により感電する恐れがあります。掃除の際本体に水をかけず湿った布のみで掃除をしてください。お手入れの際は電源プラグを抜くかブレーカーを落としてください。

警告

感電の危険



機器内部に湿気が入ると感電の危険があります。高圧洗浄機やスチームクリーナーは使用しないでください。

警告

ケガの危険



機器内部の鋼板の切り口や角でけがをする恐れがあります。お手入れの際は厚手の手袋を着用してください。

■ クリーニング材

間違ったクリーニング用品を使用すると、素材の表面を傷つける場合があります。下記のようなクリーニング材は使用しないでください。

- 粗い研磨剤が入ったクリーニング剤
- 高アルコールのクリーニング剤
- 研磨用のパッドやスポンジ
- 高圧洗浄機、スチームクリーナー

お手入れに使用する新しいクリーニングクロスは一度洗ってから使用してください。

クリーニング材に記載されている商品説明をよく読み、警告は順守してください。

部位	クリーニング方法
ステンレス	洗剤を溶かした温水で絞った布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 ステンレスの目に沿って拭いてください。 ステンレスクリーナーを使用する際は、クリーナーを少量取って柔らかい布で拭いてください。
コーティングされた部分	洗剤を溶かした温水で絞った布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 ステンレスクリーナーは使用しないでください。
アルミニウムおよび趣旨	ガラスクリーナーで拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
ガラス	ガラスクリーナーで拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 ガラススクレーパーは使用しないでください。
コントロールパネル	洗剤を溶かした温水で絞った布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 湿気により電気部品に損傷を与える危険がありますので水をかけないでください。 ステンレスクリーナーは使用しないでください。

■ グリスフィルターのお手入れ

警告

着火の危険



フィルター内の油分は着火する危険があります。グリスフィルターは少なくとも2か月に1回はお手入れしてください。
フィルターを取付けないで運転はしないでください。

注意:

- 刺激の強い酸性、アルカリ性のクリーニング剤は使用しないでください。
- グリスフィルターをお手入れのために取り外した際は、機器側のフィルターホルダーも掃除してください。
- グリスフィルターは食器洗い機でも手洗いでも洗浄が可能です。

食器洗い機での洗浄

注意:メッシュフィルターを食器洗い機で洗浄すると、変色する場合があります。この変色はメッシュフィルターの機能には影響はありません。

- ひどい汚れのフィルターは、他の食器類と一緒に洗浄しないでください。
- 汚れがあまりにひどい場合は、あらかじめ手洗いをしてください。
- 食器洗い機内にフィルターをセットする際は、間隔をあけて置いてください。

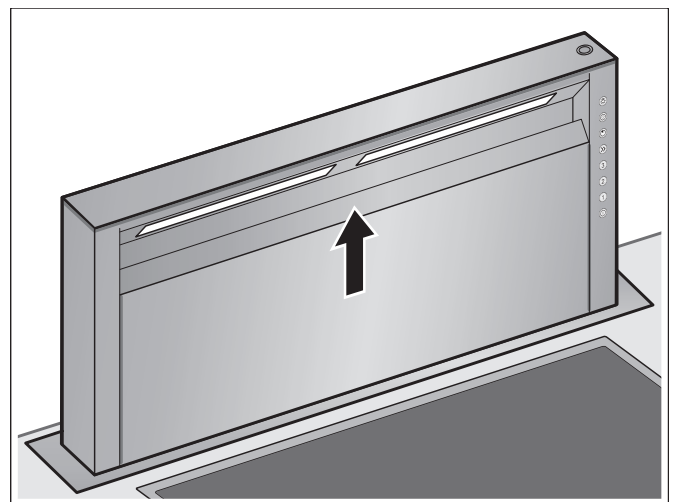
手洗いででの洗浄

- グリスフィルターを洗剤を溶かした温水につけてください。
- ブラシでフィルターを清掃し、完全にすすいでください。
- 良く乾かしてください。

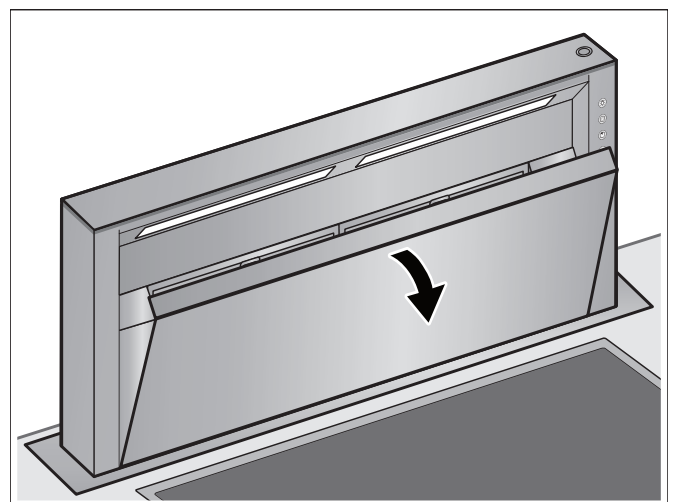
■ グリスフィルターの取外し方

一 フィルターカバーの開け方

- 1 フィルターカバーの中央部をつかんで上部に持ち上げてください。



- 2 フィルターカバーを前方に倒してください。

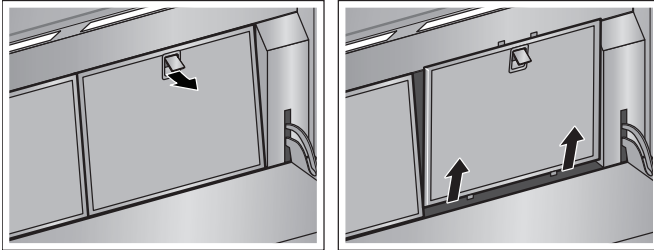


－ グリスフィルターの取外し方

- 1 ロックを外してメタルメッシュグリスフィルターを前に倒してください。
- 2 メタルメッシュグリスフィルターをホルダーから外してください。

注意:

- メタルメッシュグリスフィルターの底部に油がたまっていることがあります。
- メタルメッシュグリスフィルターを傾けて持たないでください。油がこぼれ落ちることがあります。

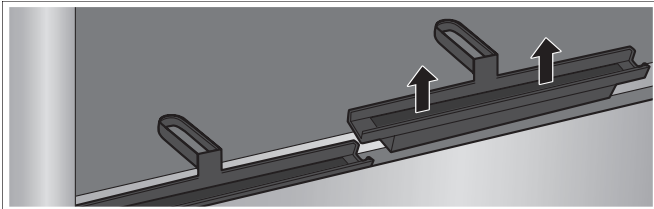


- 3 グリスフィルターを洗ってください。

－ 油受けのクリーニング

油受けは取り外して洗うことができます。食器洗い機での洗浄が可能です。

- 1 油受けを取り外してください。



- 2 油受けを洗ってください。
- 3 油受けを元の位置に取付けてください。

－ グリスフィルターの取付方

- 1 グリスフィルターを差し込んでください。
グリスフィルターを後方に倒して、ロックしてください。
- 2 ● ボタンを押して、フィルターインジケーターをリセットしてください。
- 3 フィルターインジケーターが消灯します。

－ グリスフィルターカバーの閉じ方

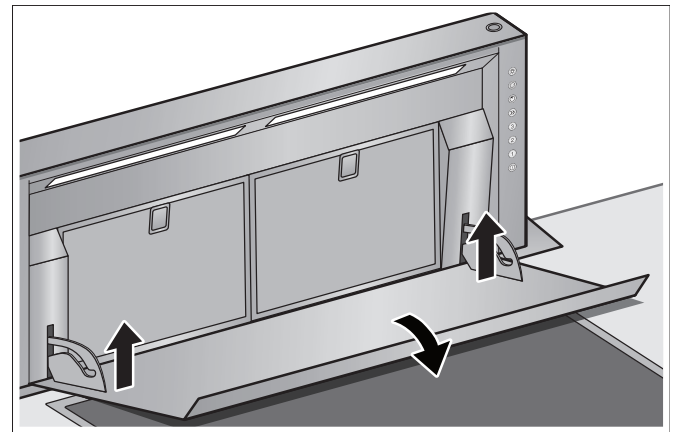
グリスフィルターカバーの中央部を持って上に上げてください。

■ フィルターカバーのクリーニング

フィルターカバーは取り外して洗うことができます。

－ フィルターカバーの取外し方

- 1 フィルターカバーを開けてください。
- 2 両手でフィルターカバーを持ってください。
- 3 後方を止まるところまで持ち上げて、フィルターカバーを前に引いて取り外してください。



- 4 フィルターカバーを洗ってください。

－ フィルターカバーの取付方

- 1 両手でフィルターカバーを持ってください。
- 2 ホルダーのボルトの上にフィルターカバーを置き、はまるまで上に持ち上げてください。

故障かなと思ったら

お客様ご自身でトラブルを改善できる場合がございます。
サービスを依頼される前に、下記事項をご確認ください。

警告



感電の危険

不適切な修理は危険です。機器に不具合が生じた場合は、電源を切るかブレーカーを落として、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

警告



ケガの危険

LEDの光はまぶしく、目を傷める可能性があります。100秒以上LEDライトを直視しないでください。

LEDライト

LEDが故障した場合は、販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

症状	考えられる原因	処置方法
機器が作動しない。	プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源の不良	他の電気製品が作動しているか確認してください。
	ブレーカーの不良	ブレーカーをチェックしてください。
機器が作動しない。 すべてのボタンが点滅している。	ネットワークケーブルがつながっていない。	ネットワークコネクションをチェックしてください。
	ブレーカーの不良	ブレーカーをチェックしてください。
	機器内部部品の不良	修理の依頼をしてください。
機器が下降しない。	フィルターカバーが閉まっていない。	フィルターカバーがきちんと閉めてください。
機器が作動しない。	ファンが4時間以上作動したため、セーフティシャットオフが作動した。	電源を入れ直してください。
操作ボタンのランプが点灯しない。	コントロールユニットの不良	修理の依頼をしてください。
照明が点灯しない。	照明の不良	修理の依頼をしてください。
⊙ ボタンが点滅する。	フィルターが汚れている。	フィルターを掃除してください。 (10ページ参照)
昇降時、「カタン」という音がする。	故障ではなく機器の構造によるもので、機器の動作には影響はありません。	

以上をお調べになって、それでも不具合がある時は使用を中止し、お買い上げの販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

- 品名 ガゲナウ テーブルベンチレーション
- 型名 AL 400 722 AL 400 792
- 据付年月日
- 故障の状況（できるだけ詳しく）

保証とアフターサービス

保証書について

保証書は、販売店または指定サービス店が所定の事項を記入の上お渡します。

その際、必ず「据付日、販売店名」等が記入されていることをご確認の上、記載内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

- 保証期間は据付日から2年間です。

修理について

修理サービスを依頼される前に、12ページの『故障かなと思ったら』をお読みになりもう一度ご確認ください。

ご確認になって、なお異常がある場合は決してご自分で修理なさらず、必ず販売店もしくはサービス店にご連絡ください。

- 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づき無料で修理いたします。

- 保証期間経過後の修理

修理により製品の機能が維持、回復できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。

*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

仕様

型 式	AL 400 722 + AR 400 742	AL 400 792 + AR 400 742
電 源	AC100V 15A 専用回路	AC100V 15A 専用回路
周波数	50/60Hz	50/60Hz
消費電力	260W	260W
外形寸法	W1184×D140×H550 ~ 860 (mm)	W908×D140×H550 ~ 860 (mm)
重 量	60 kg	52 kg

輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒106-0014

東京都港区東麻布1-8-4 ザ・ベルグレイヴィア麻布1・2F

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU